

1 子宮がんとは

子宮には出来る場所によって2種類のがんがあります。図1に示すとおり、1つは子宮の入り口(頸部)に出来るもの(子宮頸がん)、もう1つは子宮の奥、すなわち赤ちゃんが育つ場所(子宮体部)に出来るもの(子宮体がん)です。

今回は、ワクチンによる予防が有効とされている子宮頸がんについて説明します。

今回の子宮頸がんワクチンは、子宮頸がんを誘発し得る「ヒトパピローマウイルス (human papillomavirus: HPV)」に対する抵抗(免疫)を身体に与えることにより、子宮頸がんにかかりにくくする薬です。

子宮頸がんは、検診でがんになる前の状態(前がん病変)や、ごく初期のがんの段階での発見が可能です。そのため、ワクチン接種と検診を併用することで、がんが進行する前に診断・治療が可能と考えられています。

しかし、子宮がん検診は性行為経験のない方には少し実施しにくいという特徴があります。そこで、子宮頸がんワクチンのうち、少なくともウイルスが関与して発症するタイプの子宮頸がんを防ぐことが大切です。

このHPVは、人の皮膚や粘膜にいて、ごくありふれたウイルスで、多くの種類があるといわれています。その中で子宮頸がんの発症に関与しているものは発がん性HPVがんを引き起こす危険性が高い「ハイリスクタイプHPV」と呼ばれています。さらに、その中でも一般的に子宮頸がんの患者からは、16型と18型の検出率が高いとされています。このことから、子宮頸がんワクチンは、この2種類を中心に予防することを目的として作

られています。

HPVは性行為により子宮頸部に感染することが多いのですが、感染することは決して特別なことではなく、性行為経験のある女性の約80%は、ハイリスクHPVに1度は感染するとされています。また、感染してもほとんどの場合は一時的なもので、ウイルスは自然に排除されます。そのため、必ずしも「感染⇒発症」ではないことから、性行為感染症とは考え方が違つていえます。

2 子宮頸がんワクチンの役割

子宮頸がんワクチンは、ハイリスクタイプHPVにより発症するとされる前がん状態やがんを予防したり、一部の性行為感染症の予防も可能とされています(HPV感染やがん発症の完全防止や既に発症している病気の進行を遅らせたり、治したりする効果はありません)。

3 子宮頸がんワクチンの概要

・子宮頸がんワクチンの種類
現在、日本では2種類のワクチンがあります。

- ①ハイリスクタイプHPV16型と18型の感染を予防するもの
- ②ハイリスクHPV16型と18型に加えて、性行為感染症の一種でもある尖圭コンジローマなどの予防(HPV6型・11型)をするもの

・ワクチンの接種回数(10歳以上の女性の場合)
2種類のワクチンとも、基本的に時期を変えて合計3回の接種を必要とします。具体的には、初回接種、1回目の1〜2か月後に2回目、1回目の6か月後に3回目の接種をし

ます。

現在、ワクチンの効果は6年程度続くことが研究で知られていますが、今後の検討から更なる延長も期待されています。

・ワクチンの副反応

ワクチンの副反応には、かゆみ、痛み、腫れ、発熱などがあります。また、まれに、アレルギー反応(じんましん、呼吸困難など)が出たり、注射の痛みにびっくりして失神する場合もあります。

・ワクチンと助成金

子宮頸がんワクチン接種費用が給付されます。詳しくは、各自自治体のホームページなどで確認してください。

【関連サイト】

全ての女性のための子宮頸がん情報サイト
(<http://allwomen.jp>)
子宮頸がん予防情報サイト(<http://motomomoru.jp>)

【参考文献】

図1: 八重樫伸生「子宮頸がんを知る HPV Insights 創刊号(2009)」

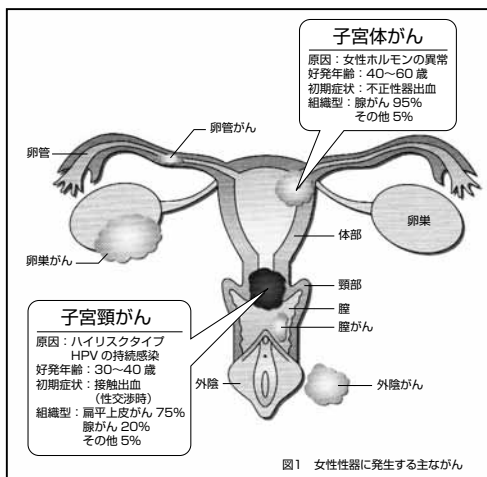


図1 女性性器に発生する主ながん

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時~午後4時

月日	場所	施設名	科目	☎(048)	場所	施設名	科目	☎(048)	
2	新座	宮崎医院	内・小	042-474-0458	朝霞	宮戸クリニック	外・内・整外・肛	474-5103	
9	朝霞	磯貝医院	内・循内	463-2370	新座	かきの木整形外科医院	整外	471-8800	
12	16	新座	静風荘病院	内・呼内・消内・循内	477-7300	朝霞	伊藤耳鼻科クリニック	耳	486-0087
23	新座	新座クリニック	内・小・消内・循内・呼内・麻	479-6321	朝霞	なおあきクリニック	泌・腎内	467-7140	
24	朝霞	富岡医院	内・循内・小	461-7581	志木	内田耳鼻咽喉科医院	耳・気・外	473-3387	



※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。

※年末年始の医療機関診療状況等は広報あさか12月15日号でお知らせします。